

まき

発行所 西浦原郡 巻町公民館 編集人 北川郡司 印刷所 北洋印刷株式会社

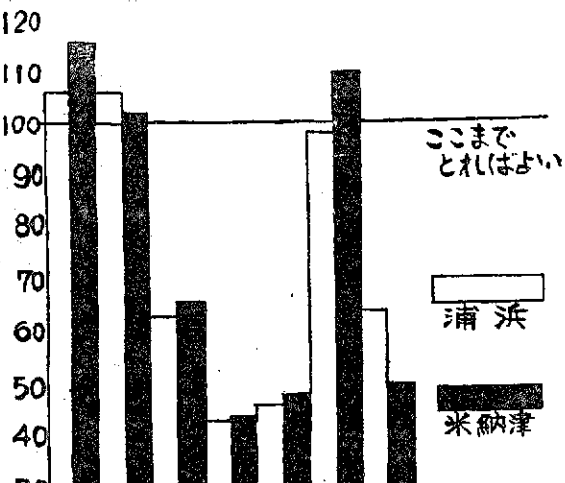
青年として反省すること

Ⅱ 巻町青年の主張大会

「青年として反省すること」「こんなことを社会からなくしよう」二つのテーマをかかへて去る二月十五日、岡中学校に於て、第一回青年主張大会が開かれた。
昨年の九名にくらべ今年十九名も参加した。取りあげた問題も「時間を守る、こんな当り前のこと」が何故守られないのか予定の時間におくれはそれだけ待っている人の時間を盗むことだ。家中で一番忙



年がむしろふるいのではないか。又農家のレクリエーションが大切なこと、公休日をもつと有意義に過ごすこと、又ある青年は農村を嫌つて都会に出てみたが郷土を離れ始めて故郷のよき、有難さを知り住みよ、郷土の建設に精魂を傾けると切々と訴えていたし、角田の青年は百姓はとかく他の職業より軽視されているように、そういつたことも若い連中を都会へ追いやる原因となつてゐる。好きここので出稼ぎに出るのでない。出来るなら親子で働けぬものかと砂丘地の悩みを綴つていた。いずれも真剣に自分達の生活をみつめ生きぬこうとする青年の願いを訴えるものばかりだつた。
審査の結果次の方々が入賞された。



賑う家畜市場

町から十萬円の補助金を出し農家の副業として刮目されている肥

- 一位 富山靖之 漆山 青年として反省すること。
 - 二位 川見清 越前浜 こんなことを社会からなくしたい。
 - 二位 河村一良 松野尾 青年として反省すること。
 - 三位 新井和子 峰岡 青年として反省すること。
 - 三位 渡辺正弘 峰岡 青年として反省すること。
- 針など協議した。三月十日現在の資金募集実績は サービス券四二、一九一枚(金額四万二千九百九十一円) 協力券一、八六三枚(金額一千八百六十三円) 現金四万九千六百七十七円

長壽と短命

私達の食事は何をどれだけ摂取すればよいでしょうか。この図表は調査の結果に現われた長壽の浦浜と短命の米納津の実態です。
「人生は健康から」といわれています。よく食事に ついて考えてみましょう。



春分の日

三月二十一日

正月問題も

きくところによつて、いよいよ役場で「新生活運動」の一環としてとりあげ、今月中にでも区長さん方と話しあうそうである。その結果は勿論分らないが、なんだか一月に来年からは一月正月になりそうなのが、そのうなれば何年来るすぶりつけてきたこの問題も解決し、そのために根気よく話しあいつつてきた婦人会、PTAの方々もさぞ肩が軽くなることであらう。なんとしてもおめでたいことである。正月が一月になればラジオの除夜の鐘も一月一日の新聞も更に突感をもつてうけいれられようし、年賀状も年始客と共に来るわけである。その他万事都合というところだが、ただお嫁さんがかわいそうだという。報恩講と正月と近くなりすぎて現在のよきなさとが、だろがむずかしくなる。そこでまた婦人会、青年団にお願ひしたいことは、なんとかお嫁さん方がそんなに多くの織い物や洗濯物をもつてでなく、せいぜい二晩位で帰つてこれら考え出して頂きたいことである。

四、五年前志賀高原へ

に憧れて出かけた私。五ヶ峠を長く上り、その途中で、期待が大きすぎた。それにつれて、我々が五ヶ峠を通過した。そして、その先にある、志賀高原の雄姿が、眼前に広がった。その雄姿は、我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。その雄姿は、我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。

談

我々は平和憲法の下に、平和国家文化国家を目指して進んで来た。我々は、我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。



中央青年学級

二月十三日午前十時より、巻町公民館にて。青年学級の活動が、活発に行われて来た。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。

中学卒業生を迎える会

三月五日午後五時から。巻町公民館にて。卒業生と在校生との交流が、盛況に行われて来た。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。

残雪随想

希望に胸をふくらませ、大きな息をした。思ふ。日々自分の仕事に励んでこそあらゆる人生の幸福は自分から作るものである。人生の幸福は自分から作るものである。人生の幸福は自分から作るものである。人生の幸福は自分から作るものである。

希望をもつて

希望をもつて。希望は、人生の原動力である。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。希望は、人生の原動力である。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。

苦しみと楽しみ

苦しみと楽しみ。人生は、苦しみと楽しみから成り立っている。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。人生は、苦しみと楽しみから成り立っている。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。

残雪漫筆

残雪漫筆。雪の残る風景、静寂の世界。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。雪の残る風景、静寂の世界。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。

火の用心

火の用心。春は火災が多い。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。春は火災が多い。我々が想像していたよりも、何となく、雄大な。そして、神秘的な。



問
私達の広場
答

最近巻町内に於ても生活の工夫が強く言われております。

特にある地区の婦人会では結婚衣裳が問題とされ、近く総会でこれが具体化されるとも聞きます。

すでに数年前にこの問題をとりあげ実際にやりになつてゐる彌彦村の状況をお聞かせ下さい。

花嫁の式服をめぐり話し合いによせて

最近巻町の各地区で婦人の方々が、花嫁式服について随分熱心な話し合いを行つておられるようですが、北川主事さんの親ごころに動かされ彌彦村の実情を参考までにお伝えします。

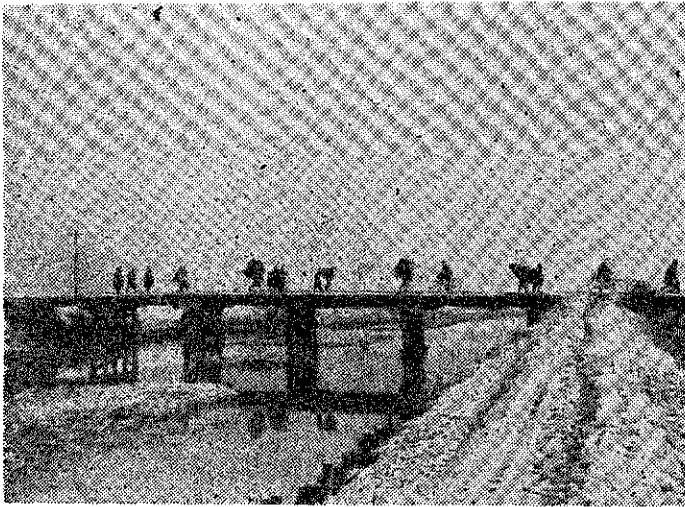
どんな式服をどのようにして備えたか

弥彦村では花嫁の留袖と振袖を備えたのですが、購入については一揃は婦人会員が一人五十円づつ出しあつて購入し、他の一揃は婦人会員と公民館運営審議会委員が署名運動をして村当局へ請願し、公民館費で購入してもらつたのです。(二十八年から留袖一揃を公民館に備付けてあつた。現在では使用不能

利用状況はどうなつてゐるか

今では高いお金をかけて新調したり借りたりする方はなくなり、

殆んどの方が利用してゐます。使用料は公営結婚の場合、振袖が七百元、公営結婚でない場合と村外の場合は千



橋をゆく人々

三月のこよみがめくられ、農家はなんとはなしにぎざわしくなる。節季仕事もつくにかたづき、野菜の種入れもすんだ。

女たちも野仕度の縫いものをおえて、野立ちをまつばかりだ。だが戸外は、すこし春めいたと思うとすぐ寒さもどおり、日のひかりもとのわず、風も荒れる。矢川の土手にあのおさやかなクローバーやもちく

さが萌えてるのもほど遠い感である。

矢川橋は、今日も市日にゆく人たちが次々に渡つてゆく。

かくまきの女は雪国特有のものだが、松つばの大荷をにない、あるいはカゴをかついだ姿は、この辺だけに見られるながめである。

だがこれにまじつて、洋裁通いの娘たちの軽やかな

母子手帖交付について

役場だより

現在の母子手帳交付は医師、助産婦の妊娠証明書があれば役場の窓口で交付いたして参りましたが皆様の便を考へまして四月から次の通り計画実施いたしますから該当者は検査を受けられますよう、お待ちしております。

○検査を受けられた方は

こそ巻町の婦人の方々が話しあいの中から解いてくださることを期待してゐます。(弥彦村公民館主事 石川秀雄)

待してゐます。

○漆山地区
四、六、八、十、十二、二月の第三水曜日の午後一時より三時迄、漆山駐在室で

○松野尾地区
四、六、八、十、十二、二月の第二水曜日の午後一時より三時迄松野尾駐在室で

○巻、峰岡、浦浜、角田地区毎月毎週の木曜日午前九時より十二時迄、巻保健所で、検査は保健婦があたります。

編集後記

足どりがめだつてきた。世の変遷を行く川の流れるにこそえられた故人もいたが橋をゆく人々の風俗も、これからどのようにつりかわつてゆくことであらうか。



まごまごしてゐるうちに三月、農家の方々の睡ぬりの姿もちらほらと見られる。

今月役場で新生活運動の会議がもたれるとき、それを一面にのせたいと思つて待つたが当々予算町会となりあわてて組替えた次第。折角いただいた原稿が時期はづれとなつて大変申し訳ありませんでした。

何とか言つても結局は編集者の目先のきかなかつたことが一番の原因であり恐縮いたしております。又寄稿下さつたものが次号まわしとなつたりいたしましたことを併せてお詫び致します。

まき

発行所
西 郡 原 郡
巻 町 公 民 館
編集人 北川 郡 司
印刷所 北洋印刷株式会社

よろこそ

しっかりと手を握って

卒業おめでとう。
さあ、しっかりと手を握って、大人の社会へ。
公民館でも青年団でもみんな、あなた方の卒業をお待ちしてました。今日お集りのみなさんとしてしっかりと手を握って共に明るい社会をめざし、自分も生き抜くよう努力して参りましょう。



昨年の中卒者を迎える会

ヒノキになろう

「あすなる物語」という話があります。小学生の頃、いとこと恋人に、あすなるといふ木を教えられ、この木は、ヒノキによく似ているので、自分もヒノキになろう、明日はなろうと思いつけているから「あすなると」と名づけられているわね、あすなると思いつけて勉強しなければならぬときかされた一人の少年の、青年の物語です。
あなた方も、昨日までヒノキになろう、明日

日なろうと
思いながら
毎日学校へ
おいでにな
つたことと
思います。
しかし学校
を出たから
といつて、
ヒノキにな
ろうとする
望みはなく
なつてい
ものではな
いし、また
なくならな
いだろうと
思います。

おのおのめざすヒノキはちがつていても、所謂人間は死ぬまでヒノキになろうと思いつくける動物であり、そのうあたりだと思います。どうぞ、これからの一生けん命そう思いつく努力して下さい。

公民館は

町の茶の間

これからの日本は、すべての国民が豊かな文化的教養を身につけ他人に頼らず自主的に物を考え、平和的協力的に行動する習性が大切だと思えます。そして明るい郷土の建設が望まれるわけです。
ですから公民館では常に町の方々が相寄り

ヒノキになるために必要ならどうぞともし公民館を使つて下さい。そしてみんなでありつばなヒノキになつてこの町を、この国を、よりよい町、よりよい国にしようではありませんか。
(巻・斎藤順作)

公民館の機構

公民館ではみなさん個々の要望を一つ一つお聞きすることも出来るので町内の各地域から公民館運営審議会委員を選んでいただき、各地域の問題、要望を公民館の仕事の上で反映させています。
委員は町内の小学校長小林栄一先生外二名、各種団体代表では本間昭一氏外八名、又町内の

公民館の仕事

分館でも十名の分館協議会委員があつて分館運営について協議し事業を進めています。
分館は巻、稲島、仁簡、竹野町、鷺ノ木、入徳館、福井、浦浜、松野尾、越前浜、四ツ郷屋、漆山、並岡の外中郷屋には巻分館の分室がおかれています。
みなさんが安心して



集会が出来る場所の提供や図書を備え、いつでもその利用に配慮することもその仕事です。青年学級、婦人学級、成人講座なども開いています。特に青年学級や婦人学級では生活の問題、生産の問題、一般教養など、青年学級十四学級(六二五人)婦人学級は十一学級(六五一人)が開かれています。
この他文化祭、運動会など各種体育大会、講演会、討論会、各種展覧会、展示会、映写会、ハイキング、青少年や婦人の講習会、公民館報の発行なども公民館の仕事です。みなさんの要望や不満などどしどし開かせていただけたら幸いです。
—電話巻三二九番—

農事相談は普及所へ

巻町一區に農業改良普及所がありますが、ここでは小林利治主任さん外八名の技術員の方々が農事指導、青少年指導、生活の工夫などいろいろと指導をやっております。

○普及所の仕事

—農業改良—
新しい品種の普及、科学肥料や稲作の助言指導等

—青少年の育成—
四日クラブ、農研クラブ等農村青少年クラブの育成

—生活改善—
衣服(作業衣)食(保食、栄養)住(台所、風呂、寝室)等、生活の工夫について助言指導をやっている。

—農業改良基金—
新しい技術を導入する為の資金についていろいろ相談を受ける。

—自作農融資—
田畑購入の基金の相談や、病人やその他の理由で田畑を手放す様な人に、金の相談や借り入れ金の手続など助言する。



巻町文庫

○四日クラブ

巻町内に十一の四日クラブがあります。会員も百三名の多きでそれぞれ地域における問題を研究し成果を挙げておられます。

次に巻町内のクラブを紹介いたします。
松野尾四日クラブ 河村一良外男五人女六人
若草四日クラブ 仁箇大橋栄一郎外男六人
旭四日クラブ 巻十二区 湧井正家外男十一人
彌生四日クラブ 巻十二区 青柳トメ外女六人
緑友四日クラブ 巻三区 有坂哲也外男九人
睦道四日クラブ 赤さび長島間式外男八人 河井四日クラブ 河井佐藤夫外男六人 漆山四日クラブ 漆山田田昭治外男七人 NPK四日クラブ 並岡石田三智雄外男十四人 若竹四日クラブ 馬堀長谷川栄一郎外男八人 桜林四日クラブ 桜林和田義則外六人

四日クラブ(頭)物事を考え計画し分別する力を養成する。
(心)他人に親切で、同情心に富み協調協和の精神を養成する
(手)他人の為に役立つ手、優れた技術を持つ腕を養成する。
(健康)人生を楽しむ

○クラブには

各自の地域にクラブがある処は会長に相談されたい。新しく組織を持たれる処では普及所には是非相談して下さい。

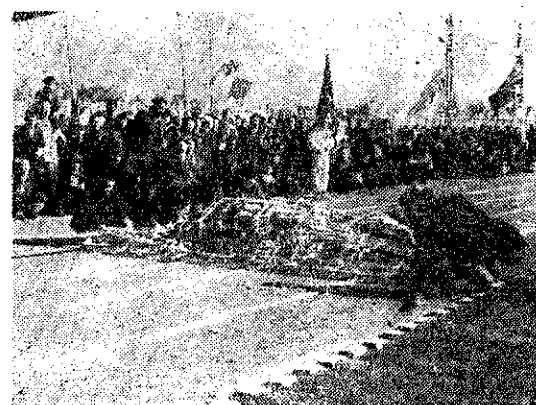
又クラブの行事は、プロジェクト活動、デモストレーション(演説)講習、講話会、実

若い力に期待

今後の青年団活動

学校教育を終えたみなさんをお待ちしているものに青年団があります。この町にも巻町連合青年団があつて青年主張大会、体育大会、産業研究発表会、青年指導者講習会の外公民館と力を合して青年学級の開設等いろいろ事業を計画実施いたしております。

みなさんもきつと自分の人生を意識あらしめんとして勉強に努力は勤労に精一杯の努力をされることでしよう。勉学への意欲を燃しながらも、家庭あるいは職場における労力的、時間的な条件の制約によつて進学の希望を断念された多くの青年もおられることと思ひます。



町民運動会の一コマ

○クラブには

各自の地域にクラブがある処は会長に相談されたい。新しく組織を持たれる処では普及所には是非相談して下さい。

又クラブの行事は、プロジェクト活動、デモストレーション(演説)講習、講話会、実



生花展覧会

力とをされることとしよう。勉学への意欲を燃しながらも、家庭あるいは職場における労力的、時間的な条件の制約によつて進学の希望を断念された多くの青年もおられることと思ひます。

人生にとつて最も旺盛な伸長期と変動期にあるみなさんから、もつともつと公民館や青年団活動の中にとびこんでいただき、若い力で盛りあげていただきたいと思ひます。

次に各青年団と青年団長を紹介いたします
巻町連合青年団 本間 昭一

- | | |
|-------|---------|
| 富井 章 | 峰岡青年団 |
| 藤原 市 | 桑原 青年団 |
| 遠藤 進 | 浦浜青年団 |
| 小出 寛治 | 松野尾青年団 |
| 長谷川 勝 | 角田浜青年団 |
| 小林源兵衛 | 越前浜青年団 |
| 小川 悟 | 四ツ郷屋青年団 |
| 星野 折雄 | 漆山青年団 |
| 宮沢 賢治 | 雨ニモマケズ |
| | 風ニモマケズ |

- | | |
|---------------|---------------|
| 雪ニモ夏ノ暑サニモマケズ | 雪ニモ夏ノ暑サニモマケズ |
| 丈夫ナカラダヲモチ | 丈夫ナカラダヲモチ |
| 欲ハナク | 欲ハナク |
| 決シテイカラズ | 決シテイカラズ |
| イツモシズカニワラツテキル | イツモシズカニワラツテキル |
| 一日ニ玄米四合ト | 一日ニ玄米四合ト |
| 味噌ト少シノ野菜ヲ | 味噌ト少シノ野菜ヲ |
| タベ | タベ |
| アラユルコトヲ | アラユルコトヲ |
| ジブンヲカンヂヨウ | ジブンヲカンヂヨウ |
| ニ入レズニ | ニ入レズニ |
| ヨクミキクワカリ | ヨクミキクワカリ |
| ソツテワスレズ | ソツテワスレズ |
| 野原ノ松ノ林ノ蔭ノ | 野原ノ松ノ林ノ蔭ノ |
| 小サナ葎ヲキノ小屋 | 小サナ葎ヲキノ小屋 |
| ニキテ | ニキテ |
| 東ニ病氣ノコドモア | 東ニ病氣ノコドモア |
| レバ | レバ |
| 行ツテ看病シテヤリ | 行ツテ看病シテヤリ |
| 西ニツカレタ母アレ | 西ニツカレタ母アレ |
| バ | バ |
| 行ツテソノ稲ノ束ヲ | 行ツテソノ稲ノ束ヲ |
| 負ヒ | 負ヒ |
| 南ニ死ニソウナ人ア | 南ニ死ニソウナ人ア |
| レバ | レバ |
| 行ツテコハガラナク | 行ツテコハガラナク |
| テモイイトイヒ | テモイイトイヒ |
| 北ニケンクワヤツシ | 北ニケンクワヤツシ |
| ヨウガアレバ | ヨウガアレバ |
| ツマラナイカラヤメ | ツマラナイカラヤメ |
| ロトイヒ | ロトイヒ |
| ヒデリノトキワナミ | ヒデリノトキワナミ |
| ダヲナガン | ダヲナガン |
| サムサノナツハオロ | サムサノナツハオロ |
| オロアルキ | オロアルキ |
| ミンナニデクノボウ | ミンナニデクノボウ |
| トヨバレ | トヨバレ |
| ホメラレモセズ | ホメラレモセズ |
| クニモサレズ | クニモサレズ |
| サウイフモノニ | サウイフモノニ |
| ワタンハナリタイ | ワタンハナリタイ |